

VI 2019年4月入学 外国人留学生特別入試 学生募集要項

1 募集人員

専攻等	募集人員	備考
社会基盤環境学専攻 ※	若干人	※は第2次募集時に若干人募集を行います。 (第2次募集は、 2018年12月末頃試験予定)
生命環境学専攻 環境生態学講座 ※	若干人	
生命環境学専攻 人間生態学講座 ※		
資源循環学専攻 ※	若干人	
生物資源科学専攻 ※	若干人	
生物生産科学専攻 ※	若干人	

(注) 第2次学生募集要項については、2018年10月中旬頃「Ⅶ出願書類の提出先(p.42)」に問い合わせてください。

2 出願資格

- (1) 日本国籍を有しない者
- (2) 「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する者又は大学院入学後に「留学」の在留資格を取得できる者

上記(1)、(2)の要件を満たし、次の各項のいずれかに該当する者又は2019年3月までに該当する見込みの者

- ① 大学を卒業した者
- ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑤ 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑥ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者(平成17年文部科学省告示第169号参照)
- ⑦ 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したものの
- ⑧ 大学に3年以上在学している者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認められたもの
- ⑨ 外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認められたもの
- ⑩ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認められたもの
- ⑪ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認められたもの

- (注 1) 2の「出願資格」②に該当する「外国において学校教育における16年の課程を修了した者」とは、外国において正規の学校教育における16年の課程を修了した者です。
なお、大学卒業までに16年を要する国で修学した者が、飛び級している場合は、16年目の課程を修了していれば、22歳未満であっても上記に該当します。
- (注 2) 2の「出願資格」⑦に該当する「大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者」とは、出願資格の審査として、書類審査の後に学力検査（筆記試験、口頭試問）及び面接を行い、出願資格を認められた者です。
ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は免除することがあります。
- (注 3) 2の「出願資格」⑨に定める「外国において学校教育における15年の課程を修了した者」とは、大学卒業までに15年を要する国において、飛び級し、大学教育を修了した者も含まれます。
- (注 4) 2の「出願資格」⑧～⑩に定める「大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認められたもの」については、各専攻ごとに別に定めます。

3 出願資格審査

前記2の「出願資格」⑦～⑩における入学志願者は、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、事前に出願資格審査要項を「Ⅶ出願書類の提出先（p.42）」に請求し、「申請書類提出期間」に提出してください。

申請書類提出期間 **2018年 6月25日（月）～ 6月26日（火）（必着）**

なお、審査結果は、**2018年 7月26日（木）（予定）**に本人に通知します。

4 障がい等のある方の出願

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相談結果の通知及び特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間を考慮し、少しでも早く相談してください。

相談締切期限 **2018年 6月26日（火）**

相談方法 「出願に伴う事前相談書」を請求して医師の診断書、障害者手帳の写し（交付されている方のみ）を添えて、「Ⅶ出願書類の提出先（p.42）」に相談してください。

5 出願手続

入学志願者は、出願前のなるべく早い時期に志望指導教員と必ず連絡を取り、研究内容等について相談してください。

(1) 出願方法

入学志願者は、(5)の「出願に必要な書類等」を、出願期間に必着するよう「書留・速達」として郵送してください。

(2) 出願期間

2018年 7月26日（木）～ 8月 1日（水）

持参する場合の受付時間は、午前8時30分から午後5時00分までです。ただし、土曜日・日曜日及び正午から午後1時までを除きます。

郵送する場合は、必ず「書留・郵便速達」とし、封筒の表に「2019年4月入学大学院環境生命科学研究科博士前期課程外国人留学生特別入試出願書類在中」と朱書して、上記の出願期間に必着するように郵送してください。

(3) 提出先

「Ⅶ出願書類の提出先（p.42）」へ提出してください。

(4) 出願上の注意

- ① 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ② 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ③ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- ⑤ 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが、その場合は、改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式は任意です。)を添付してください。

(5) 出願に必要な書類等

入学志願者は2019年4月入学一般入試募集要項「5 出願手続(5) 出願に必要な書類等(p.24~p.25)」に記載の出願書類①~⑩(⑧を除く)を取りそろえ、「Ⅶ出願書類の提出先(p.42)」へ提出してください。

ただし、社会基盤環境学専攻 都市環境創成学講座及び資源循環学専攻 持続可能社会形成学講座の入学志願者で、外国語科目(日本語)を受験しない者、並びに社会基盤環境学専攻 農村環境創成学講座、資源循環学専攻 物質エネルギー学講座の入学志願者は、必ず「⑫英語能力試験の成績証明書」も一緒に提出してください。

(6) 個人情報の利用目的

提出された出願書類等及びこれらに記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。

ただし、入学者については志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名(漢字・カナ)の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学料免除の申請、入学料徴収猶予の申請、授業料免除の申請及び奨学金等への申請があった場合は、申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を入学料徴収猶予等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

6 受験票の交付

受験票は、2018年8月7日(火)頃に本人あて発送します。

なお、8月17日(金)までに到着しない場合には、「Ⅶ出願書類の提出先(p.42)」に連絡してください。

7 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、学力検査(筆記試験及び口頭試問)及び書類審査の結果を総合して行います。

学力検査の詳細は、別表(p.41)を参照してください。

口頭試問は、各専攻等における基礎学力、入学志願者の業績及び希望研究計画について行います。

(1) 試験日程

2018年 8月23日(木)

詳細は、別表(p.41)を参照してください。

(2) 試験場

試験場は、受験票を送付する際に通知します。

8 合格者発表

(1) 合格者の発表は、次のとおり掲示により行います。

専攻等	日時	掲示場所
社会基盤環境学専攻 生命環境学専攻 環境生態学講座 資源循環学専攻 生物資源科学専攻 生物生産科学専攻	2018年 9月 7日(金) 10時	環境理工学部玄関付近掲示板 農学部玄関付近掲示板 資源植物科学研究所玄関付近掲示板

- ① 掲示板に合格者の受験番号を発表し、同日付けで合格者には合格通知書等を本人あてに送付します。
- ② 掲示による合格者発表後、ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。
(<http://www.gels.okayama-u.ac.jp/admission/index.html>)
- ③ 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

9 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は、合格者に別途通知します。

(2) 入学手続期間

2019年 3月13日(水) 及び 3月14日(木)

10 その他

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円(予定額)

授業料(前期分) 267,900円(年額535,800円)(予定額)

なお、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

(3) 志願票等の記入方法について

志願票等に受験する専門科目を記入してください。

(4) 募集要項及び出願資格審査要項の請求について

募集要項を郵送で請求する場合は、請求する封筒に「2019年4月入学大学院環境生命科学研究科博士前期課程外国人留学生特別入試募集要項請求」と朱書きし、返信用封筒[角型2号(縦33.1cm×横24.0cm)]に380円分の切手を貼り、郵便番号、住所、氏名を明記したものを同封し、「Ⅶ出願書類の提出先(p.42)」あて申し込んでください。

なお、「出願資格」⑦～⑩により出願するため、募集要項に併せて出願資格審査要項を請求する者は、上記の請求封筒に「環境生命科学研究科出願資格審査要項請求」と朱書きで併記してください。

別 表

学力検査の試験科目、日時及び場所等

【2019年4月入学】【外国人留学生特別入試】

専攻・講座		2018年 8月23日(木)	
社会基盤環境学専攻	都市環境創成学講座	10:00~12:00 外国語科目(日本語) 13:30~ □頭試問 外国語科目(日本語)を受験しない者は、□頭試問のみとなります。	
	農村環境創成学講座	10:00~12:00 専門科目 選択科目については、志望する教育研究分野が指定する科目を選んでください。 13:30~ □頭試問	
資源循環学専攻	持続可能社会形成学講座	10:00~12:00 外国語科目(日本語) 13:30~ □頭試問 外国語科目(日本語)を受験しない者は、□頭試問のみとなります。	
	物質エネルギー学講座	10:00~12:00 専門科目 専門科目は、物理化学、有機化学、無機化学、化学工学から各2問ずつ計8問を出題します。そのうちから2問を選択してください。 13:30~ □頭試問	

試験場：試験場は、受験票を送付する際に通知します。

専攻・講座		2018年 8月23日(木)	
生命環境学専攻	環境生態学講座	10:00~12:00 専門科目(※)	13:30~ □頭試問
生物資源科学専攻	生物機能化学講座	10:00~12:00 専門科目(※)	13:30~ □頭試問
	植物ストレス科学講座		13:30~ □頭試問
生物生産科学専攻	植物機能開発学講座	10:00~12:00 専門科目(※)	13:30~ □頭試問
	動物機能開発学講座	10:00~12:00 専門科目(※)	13:30~ □頭試問

試験場：岡山大学農学部(岡山市北区津島中1-1-1)

(注1) 専門科目(※)については、2019年4月入学一般入試の試験科目(p.29, p.31)を参照してください。

(注2) □頭試問では、コミュニケーション能力(日本語又は英語)を問います。

(注3) □頭試問の試験室等は、試験日に指示します。